

【簿記論・財務諸表論】 同時学習のススメ！

＜本日のスケジュール＞

- 19:30～20:15(45分) セミナー
- 20:15～ 質疑応答

※19:30になりましたら、セミナーが開始されます。今しばらくお待ちください。

※質問は常時受け付けております。「Q&A」ボタンから入力してください。

※セミナー終了後、簡単なアンケートへのご協力をお願いいたします。

セミナー内容

- 1 税理士試験制度の概要
- 2 簿記論の学習内容
- 3 財務諸表論の学習内容
- 4 同時学習による相乗効果
- 5 学習計画の立て方

1 税理士試験制度の概要

税理士試験の特徴① 科目選択制

●全11科目の中から5科目を選択

会計科目	税法科目	
必須(2科目)	選択必須(1～2科目)	選択(1～2科目)
簿記論	法人税法	相続税法
財務諸表論	所得税法	消費税法 or 酒税法
		固定資産税
		事業税 or 住民税
		国税徴収法

税理士試験の特徴② 科目合格制

- ▶ 1科目ずつ受験でき、科目ごとに合否が判定
⇒働きながら（大学に通いながら）資格取得できる！
- ▶ 合格した科目は生涯有効！
⇒ライフプランに応じた受験が可能！
- ▶ 就職・転職は科目合格時点でOK！
⇒税理士試験の科目合格は高く評価される！

最初の受験科目

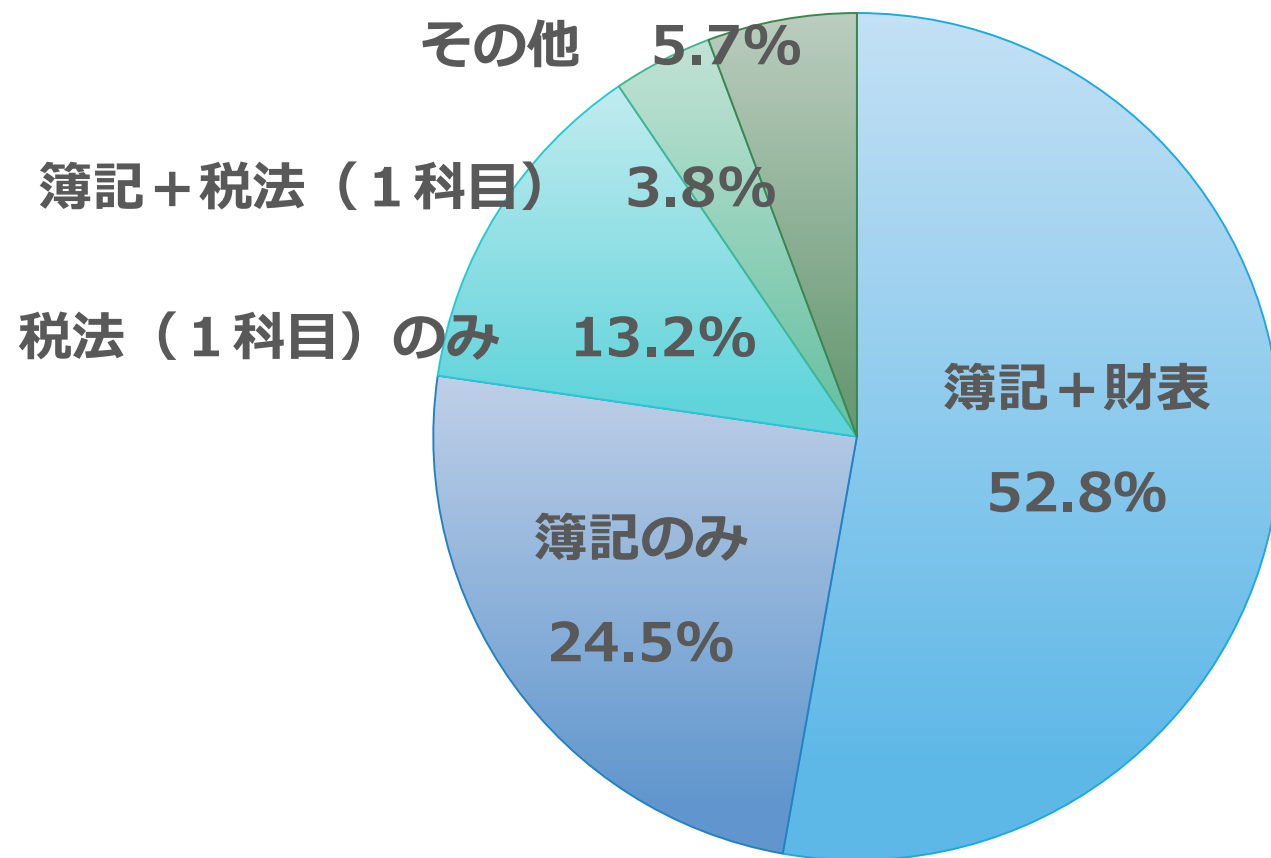
- ▶ 初受験に向いている科目 ⇒ 簿記論・財務諸表論
- ▶ 初受験に向いていない科目 ⇒ 法人税法・所得税法・事業税・住民税

【1週間の学習時間に応じた科目選択の具体例】

学習時間／週	科 目		
30時間以上	簿記論	財務諸表論	税法科目（ボリューム少）※
20～25時間程度	簿記論	財務諸表論	
15～20時間程度	簿記論	税法科目（ボリューム少）※	
10～15時間程度	簿記論		

※ 消費税法・酒税法・固定資産税・国税徴収法のうちいずれか1科目

最初の受験科目



令和4年度税理士試験・5科目合格者アンケートより

2 簿記論の学習内容

税理士・簿記論の学習内容

▶企業が行った個々の取引に関する 具体的な会計処理を学習

(取引金額の計算、仕訳、勘定記入、集計、
試算表、財務諸表作成などの一連の手続)



税理士・簿記論の学習範囲を日商簿記3級では30%、
2級では60%、1級では90%学習済！

税理士・簿記論の学習項目	日商簿記検定		
	3級	2級	1級
簿記一巡の手続	○	○	◎
一般商品売買	○	○	◎
特殊商品売買	-	-	◎
収益認識（工事契約を含む）	-	○	◎
現金・預金	○	◎	◎
債権・債務・手形	○	◎	◎
有価証券	-	○	◎
有形固定資産	○	○	◎
無形固定資産	-	◎	◎
研究開発費・ソフトウェア	-	○	◎
貸倒引当金・その他の引当金	○	○	◎
人件費・退職給付会計	○	○	◎
社債	-	-	◎
株主資本	○	○	◎
新株予約権	-	-	◎

税理士・簿記論の学習項目	日商簿記検定		
	3級	2級	1級
繰延資産	-	-	◎
税金・税効果会計	○	○	◎
外貨建取引等	-	○	◎
製造業会計	-	◎	◎
本支店会計	-	○	◎
組織再編	-	○	◎
財務諸表	○	○	◎
会計上の変更・誤謬の訂正	-	-	○
連結財務諸表	-	◎	◎
帳簿組織	◎	-	-
推定簿記	-	-	○

- ◎ 学習済み（ただし、出題傾向・出題形式は異なる）
- 基礎知識は学習済みだが、さらに知識の習得が必要
- 未学習

簿記論の出題形式

● 3 題形式（すべて計算問題）

設 問	配点	特 徴
第一問 (学者試験委員)	25点	・ 個別問題が多く出題されている ・ 解答要求事項は、仕訳、勘定記入、財務諸表における特定金額の算定など様々 ・ 毎回出題されている論点はなく、出題論点は多岐にわたる
第二問 (学者試験委員)	25点	
第三問 (実務家試験委員)	50点	・ 決算整理型の総合問題（決算整理後試算表等の作成）が必ず出題される ・ 現金預金、一般商品売買、有価証券、有形固定資産、人件費等、毎回出題されている論点がある

受験者数・合格者数・合格率の推移

	平成30年 (第68回)	令和元年 (第69回)	令和 2 年 (第70回)	令和 3 年 (第71回)	令和 4 年 (第72回)
受験者数	11,941人	11,784人	10,757人	11,166人	12,888人
合格者数	1,770人	2,052人	2,429人	1,842人	2,965人
合格率	14.8%	17.4%	22.6%	16.5%	23.0%

3 財務諸表論の学習内容

税理士・財務諸表論の学習内容

▶ 計算では、株主総会提出用の財務諸表の作成方法を学習

(表示区分・表示科目・注記事項等)

▶ 理論では、個々の会計処理について定めた各会計基準の規定内容や会計処理を行う目的・背景を学習

財務諸表論の出題形式

● 3 題形式（第一・二問は理論、第三問は計算）

設 問	配点	特 徴
第一問 (学者試験委員)	25点	・ 会計処理や表示方法の考え方や制度会計上の取扱いに関する穴埋問題、○×問題、論述問題等が出題される ・ 出題論点は、企業会計原則等の伝統的なものから企業結合基準等の最新の会計基準に関するものまで多岐にわたる
第二問 (学者試験委員)	25点	
第三問 (実務家試験委員)	50点	・ 決算整理型の総合問題（株主総会提出用の財務諸表作成）が必ず出題される ・ 現金預金、一般商品売買、有価証券、有形固定資産、人件費等、毎回出題されている論点がある

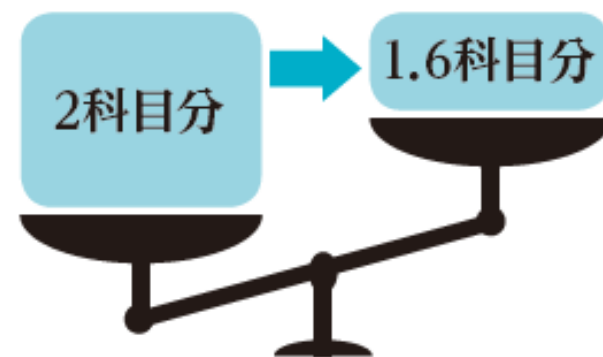
受験者数・合格者数・合格率の推移

	平成30年 (第68回)	令和元年 (第69回)	令和 2 年 (第70回)	令和 3 年 (第71回)	令和 4 年 (第72回)
受験者数	8,817人	9,268人	8,568人	9,198人	10,118人
合格者数	1,179人	1,753人	1,630人	2,196人	1,502人
合格率	13.4%	18.9%	19.0%	23.9%	14.8%

4 同時学習の相乗効果

簿記・財表の同時学習について

- ▶ 簿記と財表（計算）は、学習内容が重複
⇒ 学習負担を軽減できる！



- ▶ 簿記と財表の第三問は同じ出題形式
⇒ 簿記で身につけた総合問題の解法を
財表でもそのまま活用できる！

簿記・財表の同時学習について

▶同一の論点を多角的に学習

- ・ 簿記：個々の取引に関する会計処理方法を学習
- ・ 財表（計算）：財務諸表の表示方法を学習
- ・ 財表（理論）：会計処理の目的や背景を学習

⇒より強固な知識として記憶に定着！

簿記・財表の関連性（具体例）

【簿記論及び財務諸表論（計算）の問題】

決算整理前試算表

建	物	100,000	建物減価償却累計額	25,000
---	---	---------	-----------	--------

建物は、耐用年数40年、残存価額0、定額法により減価償却を行う。

【会計処理（決算整理仕訳）】

建物減価償却費	2,500	建物減価償却累計額	2,500
---------	-------	-----------	-------

※ $100,000 \div 40\text{年} = 2,500$

【簿記論の解答要求事項】

決算整理後試算表

科 目	金 額	科 目	金 額
建 物	100,000	建物減価償却累計額	27,500
建 物 減 価 償 却 費	2,500	:	:

【財務諸表論（計算）の解答要求事項】

貸借対照表

資産の部		負債の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
Ⅱ 固定資産		:	:
有形固定資産		:	:
建 物	(72,500)	:	:

(注) 建物から減価償却累計額が27,500円控除されている。

【財務諸表論（理論）の問題】

問 1 減価償却の目的について説明しなさい。

問 2 減価償却方法における定額法について説明しなさい。

【模範解答】

問 1

減価償却の最も重要な目的は、適正な費用配分を行うことによって、毎期の損益計算を正確ならしめることである。

問 2

定額法とは、固定資産の耐用期間中、每期均等額の減価償却費を計上する方法をいう。

5 学習計画の立て方

〔2024年合格目標〕 5月入学・完全合格＋上級コース

▶ 簿記論・財務諸表論

● カリキュラム

総回数 ▶ 簿記・財表 79回＋ 全国公開模試

2023年 3月～4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 2024年 1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月

基礎期

応用期

直前期

INPUT

簿記 財表

【基礎講義】160分×26回

年内で学習範囲の8～9割のINPUTを修了。

早期にINPUT学習を終え、年明けからは上級カリキュラムで実践力を養っていきます。

OUTPUT

簿記 財表

【実力テスト】160分×4回

前回講義の確認を行う各回の「ミニテスト」とは別に、INPUTが進むごとに「実力テスト」を実施。総合問題を通して学習習熟度を確認するとともに、早期の弱点克服を行っていきます。

INPUT

簿記 財表

【上級講義】

160分×20回

OUTPUT

簿記 財表

【上級演習】

160分×10回

INPUT

簿記 財表

【直前対策講義】

160分×9回

【合格情報講義】

160分×1回

OUTPUT

簿記 財表

【実力完成答練】

160分×6回

【直前予想答練】

160分×3回

第74回税理士試験

6月全国公開模試（1回）

日商簿記3級合格レベルの知識がない方は、
本コース前に「税理士スタート講座」の受講が
必要となります。

▶ 2024年合格に向けて最も早く学習を開始するコース

5～12月 ⇒ 基礎論点を徹底的にインプット（週1回ペース）

12～4月 ⇒ 講義回で基礎論点の再確認と応用論点の習得、
演習回で解答テクニックを習得（週2回ペース）

5～7月 ⇒ 総まとめ+答案練習（週2回ペース）



- ・ 3回転学習カリキュラムで、知識の定着を図ることができる！
- ・ 年内は週1回ペースのため、復習時間を十分確保できる！
- ・ 簿記論・財務諸表論の同時学習もゆとりを持って行える！

学習計画の立て方

▶「学習サイクル」の確立



▶「1週間の学習スケジュール表」を作成！

⇒実行可能な計画を立てることがポイント！

▶講義時間（約3時間）と同程度の復習時間を確保

⇒受講した当日または翌日に復習すると学習効果UP！

【参考】 1 週間の学習スケジュール＜年内：平日夜に受講＞

	月	火	水	木	金	土	日
6:00							
7:00							
8:00	起床・準備	起床・準備	起床・準備	起床・準備	起床・準備	起床・準備	起床・準備
9:00	移動（暗記）	移動（暗記）	移動（暗記）	移動（暗記）	移動（暗記）		
10:00	会社	会社	会社	会社	会社	復習（簿記）	
11:00						復習（財表）	
12:00							
13:00							
14:00							
15:00							
16:00							
17:00							
18:00	移動（暗記）	移動（暗記）	移動（暗記）	移動（暗記）	移動（暗記）		
19:00							
20:00	講義（簿記）	復習（簿記）	復習（簿記）	講義（財表）	復習（簿記）		
21:00					復習（財表）		
22:00	移動（暗記）			移動（暗記）			
23:00							
0:00	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝

【参考】 1 週間の学習スケジュール＜年内：週末に受講＞

	月	火	水	木	金	土	日
6:00							
7:00							
8:00	起床・準備	起床・準備	起床・準備	起床・準備	起床・準備	起床・準備	起床・準備
9:00	移動（暗記）	移動（暗記）	移動（暗記）	移動（暗記）	移動（暗記）		
10:00	会社	会社	会社	会社	会社	復習（財表）	復習（簿記）
11:00							復習（財表）
12:00							
13:00						移動（暗記）	
14:00						講義（簿記）	
15:00							
16:00						休憩	
17:00						講義（財表）	
18:00	移動（暗記）	移動（暗記）	移動（暗記）	移動（暗記）	移動（暗記）		
19:00						移動（暗記）	
20:00	復習（簿記）	復習（財表）	復習（簿記）	復習（財表）	復習（簿記）		
21:00							
22:00							
23:00							
0:00	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝

【参考】 1 週間の学習スケジュール＜年明・週末利用して復習＞

	月	火	水	木	金	土	日
6:00							
7:00							
8:00	起床・準備	起床・準備	起床・準備	起床・準備	起床・準備	起床・準備	起床・準備
9:00	移動（暗記）	移動（暗記）	移動（暗記）	移動（暗記）	移動（暗記）		
10:00	会社	会社	会社	会社	会社	復習（財表）	復習（財表）
11:00							復習（簿記）
12:00						移動（暗記）	
13:00						講義（財表）	
14:00							
15:00						休憩	
16:00							
17:00	移動（暗記）	移動（暗記）	移動（暗記）	移動（暗記）	移動（暗記）	講義（財表）	
18:00							
19:00	講義（簿記）			講義（簿記）		移動（暗記）	
20:00		復習（簿記）	復習（簿記）		復習（簿記）		
21:00			復習（財表）		復習（財表）		
22:00	移動（暗記）			移動（暗記）			
23:00							
0:00	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝

ご自身の学習スケジュールは？

	月	火	水	木	金	土	日
6:00							
7:00							
8:00							
9:00							
10:00							
11:00							
12:00							
13:00							
14:00							
15:00							
16:00							
17:00							
18:00							
19:00							
20:00							
21:00							
22:00							
23:00							
0:00							

本科生・
バック生
申込なら

2023年8月受験コースが**無料** or **半額**に！

本科生

バック生

早期申込キャンペーン！

キャンペーン期間中に、2024年税理士試験を受験初年度とする「本科生」「バック生」をお申込みの方なら、下記の2023年合格目標速修コース(いずれか1科目)を、

「本科生」申込なら **無料** (DVD通信講座を選択される場合は¥30,000が必要。)

「バック生」申込なら **半額** で受講いただけます！

キャンペーン
対象者

2024年税理士試験を受験初年度とする「本科生」「バック生」をお申込みの方

※ P42掲載の「本科生」「バック生」が該当します。

※ 「本科生」「バック生」を一括払い・分割払いいずれの受講料でお支払いの場合もキャンペーン対象です。

※ お申込みの学習メディアは問いません。

※ 郵送申込の場合は、キャンペーン期間の最終日消印有効です。

キャンペーン対象コース	学習メディア	科目	通常受講料 (1科目)	キャンペーン受講料		キャンペーン 期間
				「本科生」申込の場合	「バック生」申込の場合	
2023年合格目標 3月入学 速修コース P24 ★消費税法の学習には日商簿記3級合格 レベルの知識が必要になります。	 教室講座	消費	¥105,000	無料	半額 ¥52,500	2023年 2/15(水) ～ 4/30(日)
	 ビデオブース講座  Web通信講座	酒税・消費 固定・国徴	¥105,000	無料	半額 ¥52,500	
	 DVD通信講座	酒税・消費 固定・国徴	¥131,000	¥30,000	半額 ¥65,500	

今だけ！

今だけ
お得!

簿記の学習経験がない方も安心!

無料 税理士スタート講座

簿記の学習経験がない方は、税理士の学習に必要な
日商簿記3級の内容を学べる「税理士スタート講座」を無料で受講できます。

キャンペーン対象コース	キャンペーン期間
2023年合格目標 3月入学 速修コース(消費)	2023年 2/15(水)~4/30(日)
2024年合格目標 5月入学 完全合格+上級コース(簿記または財表)	2023年 2/15(水)~5/15(月)
2024年合格目標 7月入学 基礎マスター+上級コース(簿記または財表)	2023年 2/15(水)~8/ 7(月)

税理士スタート講座

税理士講座
パンフレット P21

通常受講料

※教材費・消費税10%込

~~¥18,000~~

▶ **¥0**

※単科生が対象です(本科生、バック生は申込特典で期間を問わず無料受講
できます)。また、学習メディアを問いません。

※郵送申込の場合は、キャンペーン期間の最終日消印有効です。

「税理士スタート講座(全10回)」は、税理士の学習に必要な
簿記の知識を効率よくマスターする講座です。

簿記の学習経験がなくてもコース受講前に受講することで、
スムーズに学習を始めることができます。

22歳以下ならお得にスタート

アンダー
U22

**大学在学中に
5科目合格を
目指そう！**

割引キャンペーン

2023年4/3(月)～9/27(水)



22歳以下の方の早期受験をサポートする特別割引を実施！
(本科生・パックス生がお得に！)

